

大阪産業大学論集

社会科学編

48

シュマーレンバッハ最適有効数の理論……………川 口 八洲雄…(1)

'50年代初期アメリカ・インフレーション会計論の制度的構築過程

——拡大減価償却実務の社会的合意獲得過程——……………森 田 壽 ……(25)

人事部の職能と人事活動(2)

——ティード・メトカーフ『人事管理論』の論理構造(2)……………浪 江 巖…(49)

<研究ノート>

『ドイツ帝国官報およびプロイセン王国官報第二附録』の貸借対照表作成実務

……………川 口 八洲雄…(64)

<翻 訳>

カール・エーリッヒ・フォルグラフ：カール・マルクスとフリードリッヒ・リスト

の経済理論……………(訳)津波古 充 文…(71)

1978

大阪産業大学学会